ー」を順次開設するセミナーを行う。

てキヤノンマーケティングジャパン・渡邊健ズDM」と「小ロット・短納期」をテーマとし データを自動生成)、などから「パーソナライ

配名の購買データを分 たいと切に願っている一 にプランドオーナーは にプランドオーナーは

当然、状況に応じて

氏が講演した。以下その概略を紹介する。

M固有のジョブ管理を効率化するワークフロン株式会社は、東京都港区南のSタワーで「D2月26日、キャノンマーケティングジャパ

プレス (自動組版・検査用ダミーデータ自動①受注業務の自動化(指示書不要)、②プリ

から、アナログ設備の

機械が複数あること

にも

計画している機械以外 | を持って

の印刷機メーカーとい

「ビジネスフォー

が発生しない水系洗浄 無いほか、印刷後の設

含む液体を使う必要が

液を利用できるように

ラベル、パッケージ開発整え

課題』追うミヤコシの技術

載軟包装用スリー 装置「MFX52S」、

現する」を語 ングを図る

期」というタイトルで一か。ものづくりの仕組M」と「小ロット・短納一ぜこのキーワードなの「パーソナライズD一進めてまいります。 な 購買行動はどのくら j ケティング行動 させていただきます。

を科学! いあるか

みのポイントをご紹介 大きくとらえると、ブ と考えたときに、通販 いことは何でしょうか 考えていること、 した もっと ろ買ってくれたのか。いつご 析しています。 どんな人たちが買っ

一客さまが商品を買った

のものを買ってくれた どんな人たちがいくら すが、最近では、それが重要な課題の一つで 果的に使い分けること様々な販促ツールを効

ここで忘れてならな

-ルなど、多種、ナー、ダイレ

切りに年間120%の実情がありました。日

得られた顧客情報を統

- 一 会、セミナー、ダイレーンとオフラインがあ

います。 仕組みが普及し始めて ンに代表されるような

を実現する仕組みがM に対して効果的な施策

生成・自動面付け)、③自動設定(プリンタの

ら終わりではなく、

ま

|はどのくらいか。あり

とあらゆる仮説を立て

プリプレス不要)、④検査・局だし(リプリント

申し上げると、マーケ思いますが、ひと言で との最適なコミュニケ 仕組み・手法を可能に 合的に管理して、顧客 ティング活動全般を統 ・ションを自動化する ご存じの方もいると は、今日のテーマにも いの領域、メールやS なくてアナログの領 なくてアナログの領 うで、

> -タですが、MA発祥 これはキヤノンのデ

のことです。クラウド するプラットフォ ✓ も含まれます。 ✓ も含まれます。 S、広告にもオンライ 含まれているDMもそ 先ほど紙という ムページ、SN

検討中ですが、圧倒的入済み、残りの20%は 大多数がMAの導入・ 00の企業の70%以 検討をしているという でに2015年には5 の地アメリカでは、

一の軟包装 2 機種 ■軟包装水性フレキソ印刷+・





トカット装置「MF X52S」 包装紙向け水性フレキソ印刷+インラインシ

ばと思っています」 をお聞かせいただけれ ら忌憚のない、ご意見 人したVARという機一年前に四国化工に納

の搭載を試みることに コーティングユニット の機能を完成し M H L 13

は2つあります。

UV・水性プライマーコーティング「MHL13A」 ■軟包装向け水なし | 12μミクロンの基材ま | C対応不要の水性イン 今回発表の各種概要説明は次の通り

Vオフセットインキ ▽シリンダー交換不 ▽水なしLED―U >デジタル制御によ 可能
ちら、こスなどの印刷

由自在、白の2度刷り、は、省スペース・低コマユニッット数は目 ▽フレキソ印刷部

▽フレキソ印刷部

ストのスタック型方式

(ワンダワー4色まで

──—406・4 mm—406・4 mm る準備時間、ヤレ紙削 胴ステップバックにて▽ミヤコシ独自の圧 刷 の間欠作動で高速印 | 分速300ショッ

の低臭気

>色間窒素パージで | 印刷ユニット追加可

▽工程削減による歩

ンシートカット装置 レキソ印刷+インライ ■包装紙向け水性フ 留りでの削減と納期短

▽使用インキはVO一

| デジタル制御により 人数オペレーティング ▽リピード機能によ ▽インライン加工と

コシ独自の軽量スリー ▽ローコストなミヤ

□ WOCOの排出が無 いクリーンで環境に配 いクリーンで環境に配 により低臭気化を実現

装置の採用により基材 への熱影響を抑えたフ もカスタマイズ可能 ーブ式オフセット印刷 わせて印刷部も加工部 ▽お客様の要望に合 ■UV・水性プライ 対応軟包装用スリ LED-UV乾燥 ▽窒素パージを搭載 でコーティング剤に応 インキ適性の無い基材 可能 ットは水性/UV兼用 に対しても効果を発揮 速なジョブチェンジが キソ方式)を搭載 ▽コーティングユニ ▽プライマーコーテ ▽基材を切らずに迅

業界のプロの皆さまか

も、出荷待ち調整中 | ろう」と述べ、ミヤコ| 画している機械以外 | を持っていただけるだ| 宮腰社長は「紹介を | 投資は進んでいる印象| シについて以下のよう 生活産業資材向けの機 うべく、今から数年前に うイメージから変貌す 程の中で業界のお客さ す。少しずつ納入実績 もでき、そういった過 発を進めてきていまジ業界向けの機械の開 をご覧いただきましてを、形にしたい。 機械 打ち出しまして、ラベ ル業界向け、 械の売り上げを伸ばし いこう。その方針を 刷+インラインシー また水性フレキソ印

ですが、インキから溶

インキはTOKAさ

印刷会社は光村さ

能」を担う開発に期待 ジタル制御により小人 の開発を促すものとし S」は、ミヤコシの今 キの密着を向上させる 数オペレーティング可 後の軟包装用設備機器 カット装置「MFX52 て開発されたもので 軟包装基材へのイン インライン加工とデ 東レ株からの完全ノンVOCの報告

マールない印刷方式で、湿 トノー わない印刷方式で、湿 トノールの層を版に使うのではなります。特に今回になります。特に今回になります。特に今回になります。特に今回になります。特に今回には水を使りない。 水なしが適していると てきました。ポイント いうことで開発を進め

一つ | てきました。 具体的に | できないところ、 環境にやさしい印刷方 式ということを訴求し は別途、水溶性インキ さないことから非常に

を使うことで非常に省 程およびVOCの回収は、LEDの乾燥方式 は、グラビアは乾燥工 電力になる。 もう一つ、われわれ インキは、既存の水あ はVOCです。水溶性 イントです。もう一つ ・燃焼にかかるという りの方式では湿し水と 混ざるので、原理的に UVということで低

んに協力いただいて、一が、機械はミヤコシさ で、2月で終わりです いて進めてきたもの てのNEDOのプロジ す。 Cを実現できるもので 最後は、

出ない。完全ノンVO 総、洗浄でもVOCが もいるにがい。最 事業化とし 年度中に実用化させた いうことで、2019 売をしていますが、版、 せていただいていま いということで進めさ まにご協力をいただい 進めてきたもので

示す全国115名に、特徴ある各種機能を紹ト軟包装ニーズに対応する各種機能に関心を L13A」の3機種を公開発表した。小ロッ軟包装用スリープ式オフセット印刷機「M町MFX22S」、UV・水性プライマー搭 併用により、VOCを 水溶性UVインキとの 種に、新たな東レ㈱の ■「VAR」は厚手ができる間欠の 大は薄手ができる間欠の 大は薄手ができる間欠の トは薄手ができる間欠の トは薄手ができる間欠の 大は薄手ができる間欠の 大は薄手ができる間欠り 明した。 明した。 3機種の機能を開発

介した。

ローメインで、紙加工品の ります。こちらをイン ります。こちらをイン が、われわれがなぜこん、いろいろあります | すと、今回は加工機が | して排出します。生産|| こに入ったかといいま | 枚という格好で区分け| ソ。海外のメーカーさ 00 皿幅の水性フレキ ることです。 | MFX は13

ラインでフィニッシン まう。こちらのソリューを一工程で済ませてしていたと思います。それ までは二工程を踏んで る。本体は薄手の紙を 効率を上げるために今 て、それを重ね合わせ 500枚、千枚なら千 出する。 500枚なら でフィニッシングす トカットして排

「グラビアのコンバ を販促している中で、 もありますが東洋紡さ ストレーションの中で ィルム、今回のデモン

せ い。どうするか。でも、 に使ってもらえる。 なかった、適性が出な と幅広くいろんな基材 の密着が今まで上がら 今後に関しては、もっ のを表が今まで上がら 一つでいましたが、 と幅広くいろんな基材 でしてするか。でも、 に使ってもらえる。 と幅広くいろんな基材 を選んでいましたが、 もっ キをのせるという考え ティングをして受理層 を作り、その上にイン で、プライマーのコー 、今までは基材

ミヤコシが開発した新たな市場を開拓 もう一つは水なしであ はなくて、

が、プライマーのコーまもいるかと思います たかというと、MHL けています。 なぜ設け ティングユニットを設 見ていただいたお客さ

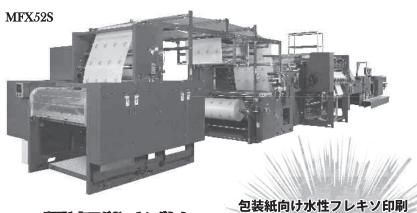
ータ ジタルをやっています ンラインで設けていま ティングユニットをイ デジタル、弊社でもデ いうことがありまり の素材を使いたい。と す。それと同じ考え方 が、プライマーのコー

■「MHL」は何度か にだきます。 グラビアのコンバ ーさんはどうしてもそ

・ブラン胴に ミヤコシより軟包装業界へ新たな提案です

りスタートロスの削減

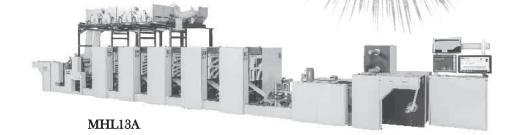
ブを版胴、



即即各种的特別等的分子 包装紙向け水性フレキソ印刷 インラインシートカット装置

MFX52F

イン中適性のない基材を対しても効果を発揮 UV・水性プライマー対応 軟包装用 スリーブ式オフセット印刷機 MHL13A



お客様の喜び・満足を創造する



〒275-0016 千葉県習志野市津田沼 1-13-5 TEL:047-493-3854 FAX:047-493-3071

各製品の詳細はホームーページをご覧ください http://www.miyakoshi.co.jp